

高知大学 国際戦略

～地域から世界へ、世界から地域へ、グローバルな双方向の国際連携を目指す～

高知大学は、人と環境が調和のとれた持続可能な社会を志向し、南四国や黒潮流域圏の地域特性に根ざした先導的、独創的、国際的な教育研究を推進する。その成果を世界に発信し世界の動きを地域に反映させるグローバルな循環型の国際交流を展開し、地域社会や国際社会の健全な発展に貢献できる人材を育成する。そのため以下の国際戦略を定める。

1. グローバルな人材育成を目指し、双方向の国際交流を推進する

- ・地域で学ぶとともに国際的な視野を持つグローバル人材を育成するために、多様な海外教育プログラムを用意し、日本人学生の海外留学を促進する。
- ・柔軟なアカデミックイヤーの導入や留学生向けのプログラムの整備など、教育システムの国際通用性を高め、海外から優れた留学生を受け入れる。
- ・日本人学生と留学生が集い、互いに学びあう国際的なキャンパスを創造するとともに、地域との交流を深める。

2. 地域資源を活用した国際協力にチャレンジし、地域の国際化に貢献する

- ・グローバルな教育研究を推進するため、海外の学術・学生交流拠点のネットワーク化を図り、研究者と学生の交流を促進する。
- ・教員の研究成果を生かし、JICA等の国際的な活動を行う機関と連携してアジア・大洋州の開発途上国等との国際協力を推進する。
- ・実施に当たっては自治体・コミュニティ・経済界等と協力し、地域資源を活用するとともに、地域の国際化に貢献する。
- ・国際協力の現場を教育・研究の場としても活用し、実践的で国際的な教育研究を発展させる。

3. 国際交流推進のための環境を整備する

- ・日本人の海外留学を増やすために学生へ留学情報を適時に提供するとともに、英語力向上の取り組みを強化する。
- ・留学生受入のための宿舎確保、奨学金の機動的な運用等により留学生が安心して生活できる環境を整備する。
- ・帰国留学生のネットワークを強化し、本学との交流・親睦を深めるとともに、本学の広報、優秀な留学生獲得への協力を求める。
- ・国際交流を促進するため、教職員の国際化対応力向上に努める。
- ・学内が協働して国際化に取り組むため、部局ごとの国際化に向けた取り組みを明確にする。